

序論

1. テーマを選んだ理由

ベトナム語と異なり、日本語の文字はとても複雑で、4種類もある。

Romaji は外国人が分かるために商品などに書かれている。カタカナは科学技術用語、外国からの借用語の発音などを書くのに使われている。漢字は文書重要な表現の基本的な役割を果たしている。ひらがなは動詞、形容詞などを書くのに使われている。日本語の文書では **Romaji** とカタカナは時に使用されないことがある。しかし、漢字と平仮名頻出する。子供や日本語を習ったばかりの人が読めるために、簡単な文書なら普通、平仮名で書かれる。^{ゆえ}それ故、ひらがなの重要性を認識することができる。しかし、ひらがなを学ぶのは容易ではない。

確かに、日本語を始めて勉強する時は誰でもひらがなから勉強することになる。ベトナム語の文字数は全部で29、英語は26である。けれども、日本語の文字は全部で104である。調査結果によると、日本語を勉強している人の82%は平仮名を習うのが難しいと言われる。日本語を習う人たちが仮名が早く書け、読めるように方法を考えるのは日本語を教授する者の義務である。以上の理由により、絵による平仮名教授法というテーマを研究することにする。

絵で平仮名を教える方法は確かに書き方を教える方法ではなく、学習者が平仮名の書き方や読み方などを早く覚えるための方法である。

1. テーマに関する意義

ひらがなに関連する知識を提供することができ、且つ、教師が平仮名を教えるための絵のコレクションを提出する。

2. 研究テーマの歴史

現在、日本語、英語、ベトナム語での **WEB** では平仮名に関連することがよく書かれているが、ほとんどは書き方や読み方などのような平仮名の紹介である。

Web 以外に平仮名に関連した本も多数。例えば：

—Đoàn Nhật Chấn 著、「日本語の文と字」

- Nguyễn Thị Liên 著、「日本語が早く話せる」
- Trần Sơn 著、「現代日本語の文法」.
- Trần Việt Thanh 著「自分で日本語を学ぶ」。
- Nguyễn Văn 著「英語を学ぶ」.
- Lê Khánh Vy 著「自分で平仮名を学ぶ」
- 国際交流基金日本語国際センターの「日本語かな入門」 英語版、社団法人
国際
- 日本語普及協会、「じっせん日本語かなワークブック」

以上ほとんどの資料において主な内容は書き読みの方法である。

3. 研究方法：問題を解決するために主に社会学統計調査という方法が使われる。

4. 研究対象：平仮名である

5. 調査対象：ラックホン大学、また社会人文科学大学，師範大学、Nhật Anh, Bách Khoa 日本語センター内教師及びラックホン大学の日本学科の学生である。

6. 構成:

1. 平仮名について学ぶ

2. ドンナイ省における日本語センター及びラックホン大学で平仮名教育の現状

3. 絵で平仮名を教える方法

本論

1. 平仮名について学ぶ

平仮名の書き方、読み方以外、平仮名の歴史など平仮名に関連することはあまり分からない学生も多数いる為、平仮名について研究することにする。

1.1 平仮名の歴史

空海が平仮名を創作したという伝承があるが、これは俗説に過ぎない。平仮名の元となったのは、楷書ないし行書で表現される万葉仮名である。「あ」は「安」、「い」は「以」に由来するように、万葉仮名として使用されていた漢字の草体化が極まり、ついに漢字の元となる草書体から独立したものが平仮名と言える。

貴族社会における平仮名は私的な場かあるいは女性によって用いられるものとされ、女流文学が平仮名で書かれた以外にも、和歌、消息などには性別を問わず平仮名を用いていた。そのため**女手**（おんなで）とも呼ばれた。ちなみに平安時代の貴族の女性は、平仮名を使って多くの作品を残した。しかし、その作者の本名は未だにほとんど分かっていない。

平仮名の異体字は、万葉仮名のそれと比べると遥かに少ない。平仮名による表現が頂点に達した平安時代末期の時点で、異体字の総数が約 300 種、そのうち個人が使用したのはおよそ 100 から 200 種ほどとされる。時代が下るにつれて字体は整理される傾向にあり、現代においては、一音一字の原則に従って、1900 年（明治 33 年）の小学校令施行規則の第一号表に示された 48 種の字体だけが普及している。この時採用されなかった字体を指して変体仮名と呼ぶが、このような概念はそれまで存在しなかったものであり、1900 年（明治 33 年）までは（現代の）平仮名も変体仮名も区別なく、「平仮名」として用いられていた。

1.2 平仮名紹介

1.2.1 平仮名

母音							
あ	い	う	え	お	や	ゆ	よ

子音

か	き	く	け	こ	きゃ	きゅ	きょ
さ	し	す	せ	そ	しゃ	しゅ	しよ
た	ち	つ	て	と	ちゃ	ちゅ	ちよ
な	に	ぬ	ね	の	にゃ	にゅ	にょ
は	ひ	ふ	へ	ほ	ひゃ	ひゅ	ひよ
ま	み	む	め	も	みゃ	みゅ	みよ
や		ゆ		よ			
ら	り	る	れ	ろ	りゃ	りゅ	りよ
わ				を			
				ん			

が	ぎ	ぐ	げ	ご	ぎゃ	ぎゅ	ぎょ
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	じゃ	じゅ	じょ
だ	ぢ	づ	で	ど			
ば	び	ぶ	べ	ぼ	びゃ	びゅ	びょ
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	ぴゃ	ぴゅ	ぴょ

1.1.2 発音

平仮名の発音はほとんどベトナム語の文字と似ている。しかし、その中で“し、つ、ふ”という文字の発音は多少異なる。

母音				
<i>a</i>	<i>i</i>	<i>u</i>	<i>ê</i>	<i>ô</i>

子音

<i>ka</i>	<i>ki</i>	<i>kr</i>	<i>kê</i>	<i>kô</i>	<i>kya</i>	<i>kyu</i>	<i>kyô</i>
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	------------	------------

<i>sa</i>	<i>shi</i>	<i>sur</i>	<i>sê</i>	<i>sô</i>	<i>sha</i>	<i>shu</i>	<i>shô</i>
<i>ta</i>	<i>chi</i>	<i>tsur</i>	<i>tê</i>	<i>tô</i>	<i>cha</i>	<i>chu</i>	<i>chô</i>
<i>na</i>	<i>ni</i>	<i>nur</i>	<i>nê</i>	<i>nô</i>	<i>nya</i>	<i>nyu</i>	<i>nyô</i>
<i>ha</i>	<i>hi</i>	<i>fur</i>	<i>hê</i>	<i>hô</i>	<i>hya</i>	<i>hyu</i>	<i>hyô</i>
<i>ma</i>	<i>mi</i>	<i>mur</i>	<i>mê</i>	<i>mô</i>	<i>mya</i>	<i>myu</i>	<i>myô</i>
<i>ya</i>		<i>yur</i>		<i>yô</i>			
<i>ra</i>	<i>ri</i>	<i>rur</i>	<i>rê</i>	<i>rô</i>	<i>rya</i>	<i>ryu</i>	<i>ryô</i>
<i>wa</i>				<i>ô</i>			
				<i>n</i>			

<i>ga</i>	<i>gi</i>	<i>gur</i>	<i>gê</i>	<i>gô</i>	<i>gya</i>	<i>gyu</i>	<i>gyô</i>
<i>za</i>	<i>ji</i>	<i>zur</i>	<i>zê</i>	<i>zô</i>	<i>ja</i>	<i>ju</i>	<i>jô</i>
<i>da</i>	<i>(ji)</i>	<i>(zur)</i>	<i>dê</i>	<i>dô</i>			
<i>ba</i>	<i>bi</i>	<i>bur</i>	<i>bê</i>	<i>bô</i>	<i>bya</i>	<i>byu</i>	<i>byô</i>
<i>pa</i>	<i>pi</i>	<i>pur</i>	<i>pê</i>	<i>pô</i>	<i>pya</i>	<i>pyu</i>	<i>pyô</i>

平仮名の読み方は以上の通りに読むことができる。ところが、コンピュータで打つ時は国際音声通りで打つ。

1.3 平仮名の特徴

上記の表は日本語の清音を母音と子音とで分類し、それに従い仮名文字を縦横の表に並べたものである。伝統的には、縦書き文の要領で、縦に母音の変化、横に子音の変化を表現する。横一列は母音がそろっており、これらをあ段、い段、う段、え段、お段といい、縦一行は子音がそろっており、これらをあ行、か行、さ行、た行、な行、は行、ま行、や行、ら行、わ行という。また五十音図には通常「ん」は含まれない。

日本語では単純母音が 5 つしかないこと、子音それぞれとの組み合わせがほぼ完全対応であることなどが、仮名を理解する手段として五十音をわかりやすく手軽なものにしている。

平仮名の数量は多いが、文字を 46 だけ覚えると、残りの字ができる。か行、さ行、た行、は行に濁点を付けるとが行、ざ行、だ行、ば行になる。別には行半濁点を付けると、ぱ行になる。

1.4 日本語における平仮名の役割と位置

日本語では平仮名が動詞の述語や形容詞や助詞などとして、使われている。たとえば：食べます、食べました、～、さんなどである。特に和製漢字にはよく見えられる。例えば：めし、やどや、 ナドである。他に振り仮名のために使われる。

2. ドンナイ省における平仮名教育の現状「日本語センター及びラックホン大学による。

現在、ベトナムと日本の関係は進んでいる。若い労働力と共に豊富な市場ではベトナムは多くの日本人投資家を選んで投資している所になる。したがって、日本語学習者も増えていく。日本語は日本語のセンターだけではなく、大学でも高等学校でも教えられている。

ドンナイ省に多くの工場団地があり、その中に日系会社もたくさんある。それゆえ、ドンナイ省では日本語教育を大切にする。特に、ラックホン大学、東洋学部、日本学科の日本語教育である。

会社で日本人とうまく話せるように、会話だけを中心に、日本語の授業を行っている日本語センターもある。時間がかからないように、平仮名を教えないでRomaji しか教えていない。

平仮名を学ぶために時間がかかる。ラックホン大学、東洋学部、日本学科では平仮名担当のは3人である。日本人教師より発音、イントネーション、書き順も教えてもらう。現在、平仮名習得のための時間は24コマである。ドンナイ省にある日本語センターでは平仮名の担当教師は一人のみのため、程度と時間がかかる。

教授教具が少なく、ほとんどの教師は平仮名を教える際、チョークと黒板を使用している。教師は黒板に各字書き順、学習者は真似をし、繰り返す。日本語センターでは日本人教師は平仮名の授業を教えていない。よって、ベトナム人の教師は各平仮名を読み、学習者に読ませる。CDの通りに読む。しかし、そのようにすると、つまらない感じる。センターでの調査結果は以下である、

表 1
センターでの平仮名の教え方

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid (1) 読み方と書き方だけ教える	27	45.0	45.0	45.0
(2) 言葉と共に読み方と書き方を教える	18	30.0	30.0	75.0
(1) と (2) の結合だが、絵カードを見せる。	11	18.3	18.3	93.3
他	4	6.7	6.7	100.0
合計	60	100.0	100.0	

「教師が字の覚え方を教えずに、読み、書き方だけを教えている」という回答は 45 % である。また「時々言葉にある字を教える」という回答は 30 % である、そして「言葉にある字と共に、絵カードを教える」という回答は 18 % である。（表 1 参照）。

センターとは異なり、ラックホン大学では日本人教師は発音の担当で、ベトナム人は書き方の担当である。

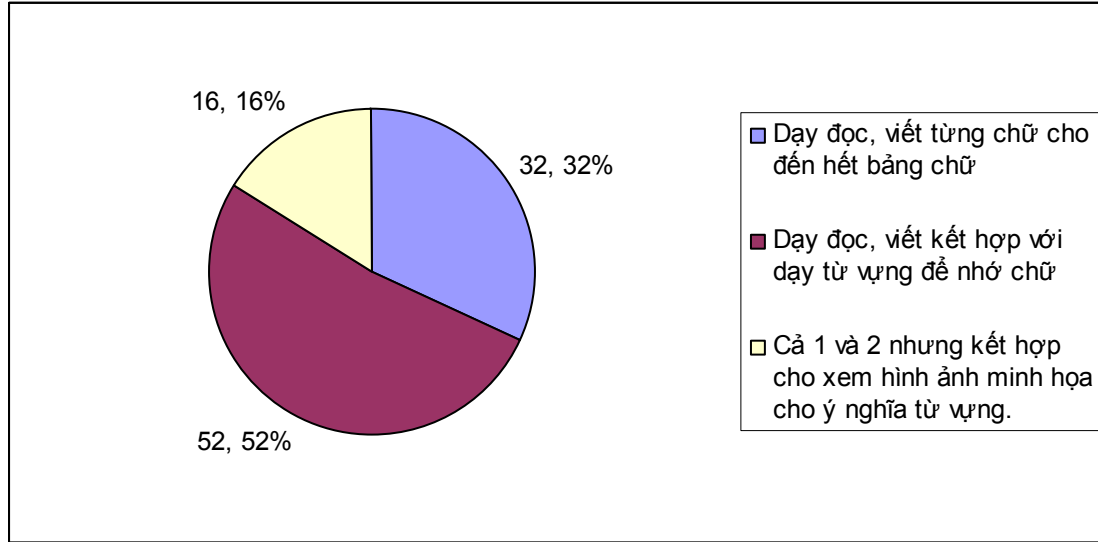
「言葉にある字の学べる」という回答が 52 %、「読み方と書き方だけを学べる」という回答が 32 %、「言葉にある字と共に絵カードで学べる」という回答が 16 % である。（表 2 参照）

表 2
ラックホン大学での平仮名の教え方

	Frequency	Percent	Valid Percent	Cumulative Percent
Valid (1) 読み方と書き方だけ教える	32	32.0	32.0	32.0
(2) 言葉と共に読み方と書き方を教える	52	52.0	52.0	84.0
(1) と (2) の結合だが、絵カードを見せる。	16	16.0	16.0	100.0
合計	100	100.0	100.0	

図 1.

センターでの平仮名の教え方



実際に、平仮名を勉強してから日本語の学習者が減っていく。学習者の数量が減っていく理由は多々あるが、その中でも平仮名の勉強が大変だと言われる。 3.

絵で平仮名を教える方法

3.1 平仮名を教えるのに絵を使うことに関連する問題

イメージは人間に深い印象を残すものである。だから、絵で文字を学ぶのは学習者に役に立つと思う。

絵カードで平仮名を教えるのは言葉にある字を教えると共に学習にその言葉の意味を表す絵を見せるというのである。

特に、絵に字があるので、新しい字を勉強する時、勉強した字も復習できる。このテーマに出ている絵はほとんど日常生活に慣れる絵である。

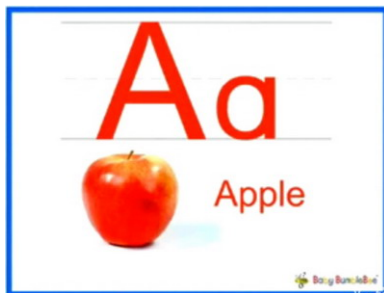
実は絵カードで字を教える方法は新しい方法ではなく。ベトナムでは子供のため字を教えるのに使う資料がたくさんある。ほとんどの資料はきれいでいろいろ

な色の絵である。A を習いたい時、子供たちは cái ca の A を勉強しなければな



らない。...

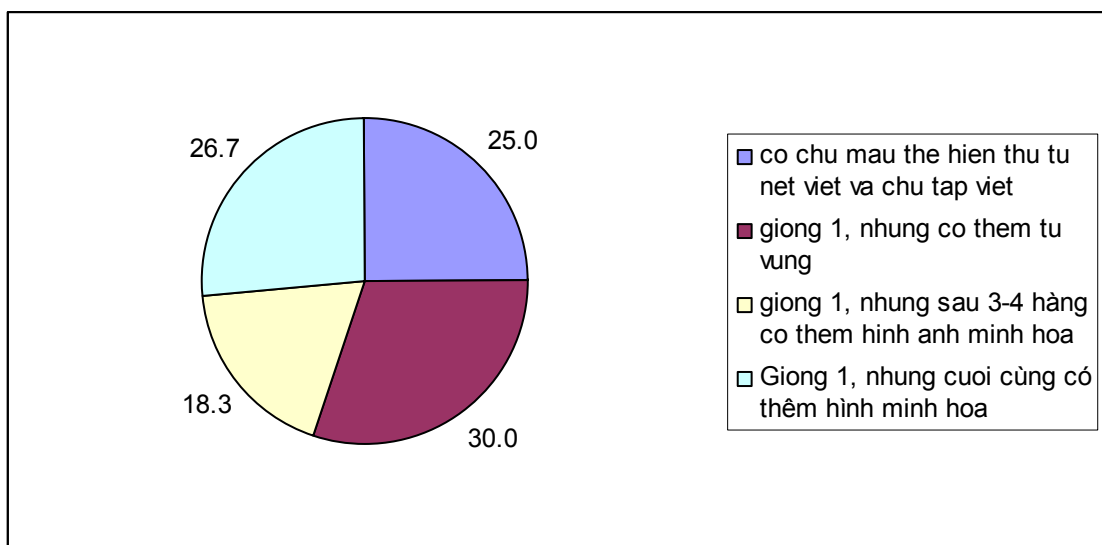
ベトナム語の資料だけではなく、英語の資料も絵がたくさん描いてある。それで、英語を教える教師は授業のために絵を集める時間がかからない。



ところが、ベトナムで英語の文字教育資料ほど平仮名教育資料がない。大学で使っているみんなの日本語という教科書の他に、自分で平仮名が学習できる資料を収集しておくという回答した学生は 98%を占める。しかし、25%の学生は収集した資料が絵がなくて字だけで、つまらないと答えた。「収集した資料が字も言葉もある」と回答した学生は 30%を占める。「収集した資料が字も言葉もその言葉の意味を表す絵もある」と回答した学生は 18,3%を占める。(図 2 参照)

2 図

学生が使っている資料評価



日本語教師の調査結果によると、絵がある平仮名教育の資料は学習者に役に立つということである。平仮名教育のため、関係がある絵を集めて、コレクションにするのは良いことである。（表 3 参照）

表 3
平仮名教育のためのコレクションについての教師の意見

内容	%
非常に必要	40.0
必要	50.0
あまり必要がない	10.0
合計	100.0

「学生に平仮名資料を紹介したら、絵がある資料を紹介する」と回答した教師は 85% も占める。「学生の方は絵がある資料を使いほしがる」と回答したのは 82% を占める。

日本では子供に絵で平仮名を教育する。しかし、その絵を使って外国人に平仮名を教えることは少し困難である。

平仮名教授のために絵を集める時、学習者が習った字を復習しながら次の字を勉強することができる。

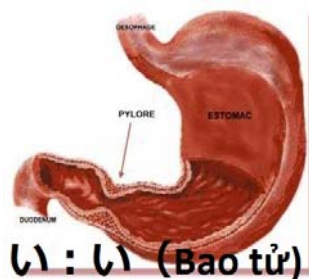
a. 絵で平仮名を教える

* 母音

あ い う え お

あ、い、う、え、お を使って、言葉を作る。

発音練習:あ、あい；い、い；う；うえ；え、いえ；お；あおい。



* 子音

* か行

か き く け こ

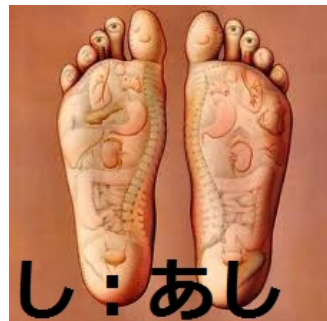




発音練習 : ,かお;き,き;け,いけ;こ,こい.

* さ 行

さ	し	す	せ	そ
---	---	---	---	---



発音練習 : さ、かさ ; し、あし ; す、すいか ; せ、あせ ; そ、そう。

* た 行

た

ち

つ

て

と



発音練習：た、たいこ；ち、くち；つ、くつ；て、て；と、いと。

* な行

な

に

ぬ

ね

の





発音練習：な、さかな；に、かに；ぬ、いぬ；ね、ねこ、の、つの。

* は行

は	ひ	ふ	へ	ほ
---	---	---	---	---



発音練習：は、はな；ひ、ひ；ふ、ふね；へ、へそ；ほ、ほし。

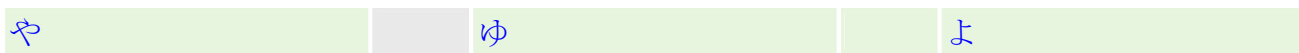
* ま行

ま	み	む	め	も
---	---	---	---	---



発音練習ま、うま；み、みみ；む、むし；め、め；も、くも。

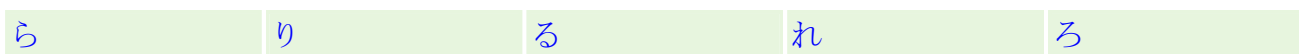
*や行



発音練習：や、やま；ゆ、ゆき、よ、よる



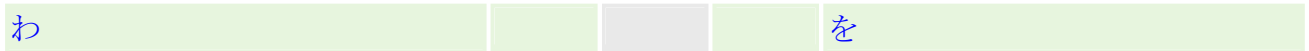
*ら行





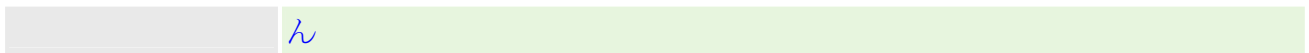
発音練習：ら、さくら、り、あり；る、くるま；れ、はれ；ろ；ふくろ。

* わ 行



発音練習：わ、かわ

ん 行



Chữ ん đứng sau chữ さ, đọc là さん(san) có nghĩa là số 3.

一 二 ん：さん(số 3)

が行

が

ぎ

ぐ

げ

ご



発音練習： が、めがね；ぎ、かぎ；ぐ、ぐんたい；げ、ひげ；ご、ごはん。

ざ行

ざ

じ

ず

ぜ

ぞ



発音練習: ざ、かざん、じ、かじ ; ず、みず ; ぜ、かぜ、ぞ、かぞく。

だ行

だ	(ち)	(づ)	で	ど
---	-----	-----	---	---



発音練習: だ、くだもの ; で、でんわ ; ど、まど

ば行

ば	び	ぶ	べ	ぼ
---	---	---	---	---



発音練習: ば、かばん ; び、えび ; ぶ、しんぶん ; べ、なべ、ぼ、ぼうし

ぱ行



発音練習: ぱ、でんぱ ; ぴ、えんぴつ ; ぷ、てんぷら、ぽ、さんぽ。

きゃ行

きゃ

きゅ

きょ



きゅ: ちきゅう

(trái đất)



発音練習: きゃ、きゃく ; きゅ、ちきゅう ; きょ、きょうしつ。

しゃ行

しゃ

しゅ

しよ



発音練習: しゃ、いしゃ ; しゅ、かしゅ ; しよ、ひしよ

ちゃ行

ちや



ちや：おちや

ちゅ



ちゅ：ちゅうしゃ

ちよ



ちよ：てちょう

発音練習: ちや、おちや；ちゅ、ちゅうしゃ；ちよ、てちょう

にゃ行

にや

にゅ

によ



にゅ：にゅうがく

発音練習: にゅ；にゅうがく

ひゃ行

ひや

ひゅ

ひよ



ひよ : ひょうたん

発音練習 : ひよ : ひょうたん

*みや行

みや	みゆ	みよ
----	----	----



佐々木
上田 児玉
小野 小笠原
田中 山本

みや : みやく

みよ : みようじ Hq

発音練習: みや、みやく ; みよ、みようじ

りや行

りや	りゅ	りよ
----	----	----



りや：りやくず

Bản đồ sơ lược



りゅ：りゅう

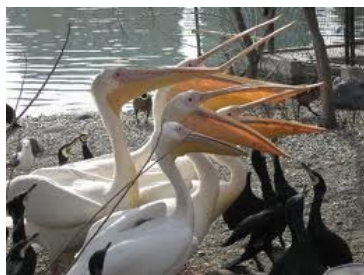


りよ：りよこう

発音練習: りや、りやくず ; りゅ、りゅう ; りよ、りよこう

ぎや行

ぎや



ぎや：ぎやあぎやあ

ぎゅ



ぎゅ：ぎゅにゅう

ぎょ



ぎょ：きんぎょ

cá vàng

発音練習:ぎや、ぎやあぎやあ ; ギゅ、ぎゅにゅう ; ギょ、きんぎょ。

じや行

じや



じゃ：じんじゃ

Đền thờ Thần đạo

じゅ



柔道
Judo

じゅ：じゅうどう

じょ



じょ：おくじょう

Sân thượng

発音練習 じゃ、じじゃ ; じゅ、じゅうどう、じょ、おくじょう

びや行

びゃ

びゅ

びょ



びゃ : さんびゃく
300



発音練習: びゃ、さんびゃく ; びょ、びょういん
びゃ行

びゃ

びゅ

びょ



800-pound gorilla
"An astonishingly accurate and detailed industry analysis of activities
Accordingly, we have been able to identify the key players in the market
whose experience, knowledge and resources are likely to be a significant
competitors with little effort." GlobalBusiness.com
ひゃ はっぴゃく bannerblog®



phát biểu

発音練習: びゃ、はっぴゃく ; びょ、はっぴょう。

結論

写真・絵カードとは、印象に残るものだと言われている。言葉にある字と言葉を表す写真・絵カードを使う方法は新しい方法ではない。この教授法は子供に母語を、学習者に外国語を教える方法である。良い点は学習者に早く字、言葉を覚えさせる。その他、つまらなくないように、発音練習のために、写真・絵カードを使うのである。

ベトナムでの子供はアルファベットを学ぶのに、その方法を使っている。本屋には、子供のための、アルファベットを学ぶ本が豊富である。それらは色々な色があり、視覚を刺激する。本だけではなく、インターネットにも多様な写真・絵カードが多く使われている。よって、アルファベットを収集する際ときに教師にとって便利である。

日本語は、ベトナムで長期に渡って教えられ、学習者数はだんだん増えつつある。しかし、他の外国語と比較すると、教育教材は乏しい、とくにアルファベットの教材である。字は言語に接触する大切なものであるが、実際、ひらがなの教材は乏しいである。ほとんど、書き方を表す本ばかりなのである。したがって、日本語教育のための学習教材と教授教材が不足している。楽しく、面白いひらがなの授業を行うために、教師は写真・絵カードを調べる際、時間がかけるなければならない、学習者は写真・絵カードでひらがなを学ぶ機会があまりない。しかし、前記載の調査結果を見ると、ひらがなを教える際、写真・絵カードを使う方法は教授者も学習者も好んでいる。

尚、本研究で使用されている写真・絵カードはほとんど日常生活のものや動物の写真である。とくに、抽象的ではなく、間違えて理解しないような写真である。

